

連合長崎第48回地方委員会を開催！

「誰もが希望を持てる社会を実現！ 安心・安全に働ける環境整備と 「底上げ」「底支え」「格差是正」で」



連合長崎は2021年2月9日(火)14時から長崎県勤労福祉会館において第48回地方委員会を開催しました。冒頭、宮崎会長から「2021春季生活闘争について」「政治活動について」「平和の取り組みについて」のあいさつ(別記)がありました。

その後、一般活動経過報告が満場一致で承認され、第1号議案「2021春季生活闘争方針」、第2号議案「連合長崎組織拡大取り組み方針」、第3号議案「政治活動の取り組みについて」が承認され、スローガンとアピールを確認し、宮崎会長の一丁締めで閉会しました。



議長団 右から
久米委員(自動車総連)
山下委員(自治労)

宮崎会長あいさつ

■2021春季生活闘争について

2021春季生活闘争は、コロナ禍における先行き不透明感が蔓延した中で、賃金や働き方を改善していく闘いとなります。2014年から続いてきた賃金引き上げの流れを何としても継続しなければなりません。



こうした状況下において、特に強調したい3点について申し上げます。

1つは、日本が抱える構造的な問題に加え、コロナ禍で明らかとなった社会の脆弱性を克服し、将来に希望の持てる持続可能な社会の実現をめざしていかなければならないこと。

2つは、コロナ禍や感染症対策などによって、雇用に極めて大きな影響を与えています。また、特定の業種・業態・働き方で一層強く出ており、社会全体で雇用のセーフティネット機能を強化していかなければなりません。連合本部とも連携しながら、政府や各自治体に対する政策要求や提言を行い、より実効ある対策を講じていかなければなりません。

3つは、業種や業態によっては、コロナ禍で、業績が良いところと悪いところが、2極化しているということです。アフレ下でひろがった企業規模間、雇用形態間の格差は、改善傾向にありましたが、依然その差は大きいものがあります。しかも、コロナ禍によって、地場・中小やいわゆる非正規雇用の皆さんをはじめ、立場の弱い人にそのしわ寄せが出ている実態からすれば、また格差が拡大しかねません。

2014年から続いている賃上げの流れを継続する中で、特に、産业内・企業内における様々な格差の実態把握を行い、「格差是正」「底上げ」「底支え」を実現していく、全ての働く人の処遇を「働きの価値に見合った水準」に引き上げていく、その結果を社会に広げていくことが重要ということ。つまり、個々の企業における交渉だけではなく、社会的な役割も担っているということ。です。

とは言え、ただでさえも厳しい春季生活闘争の闘いに加え、コロナ禍ですから、連合長崎として、世論喚起をはじめ、情報共有を図りながら、とりわけ、地場中小の闘いを全力で支援していくこととします。

■政治活動について

まず、2月7日投票で行われた五島市議選で「草野」市議が見事当選を勝ち取りました。あらためて五島地協をはじめ県内各地協、構成組織、単組、長退連の皆さんに感謝申し上げます。

今年は、9つの地方自治体選挙と衆議院議員選挙が施行されます。その最初の闘いを勝利で飾ることができたことに安堵していますが、過去最低の投票率が、しばらくコロナを意識した政治活動にならざるを得ませんから、従来の戦略・戦術の組み換え・練り直しが必要であると思います。

次期衆議院選挙をはじめ各種地方選挙の勝利に向けて、一義的には、政党、候補者選対に求めながら、連合長崎として、「自らの暮らしと雇用」を守るための政治活動について、主体的な立場から検討を深めていきたいと思っております。

今後予定されている諫早市議選、西海市議選をはじめ、各地方議会議員選挙及び衆議院選挙における推薦

議員の勝利に向けて、時期を捉えた各政党、労働団体との意見交換を行うとともに、構成組織、地協・ブロックとも連携しながら、「連合長崎として推薦した以上は、勝利に向け全力をあげる」ことを基本に、5万人連合長崎組合員一人ひとりの結集を図ることとします。

多くの組合員、その家族の皆さんは、日常生活、あるいは、日々の仕事などで、さらにコロナ禍において、様々な悩みや苦労があると思います。組合員一人ひとりと真正面から向き合いながら、その悩みの解決に向け、各単組、産別、そして、連合長崎が努力していくことを通じて、組合員との信頼関係を築き、各種活動につなげていかなければならないと感じています。

また、来年夏には参議院議員選挙が予定されています。現在各構成組織において、組織内議員の擁立に向けた動きが出てきています。そうした動きや衆議院選挙に向けた情勢等を見極めつつ、連合本部と連携しながら、長崎選挙区の扱い等について組織的な議論を行うこととします。

■平和の取り組みについて

本年、1月22日、2017年に国連で採決された「核兵器禁止条約」が、発効しました。

この条約は、核兵器の開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵、移譲、使用、使用の威嚇などの活動を、いかなる場合にも禁止しています。

いわゆる、史上はじめての「核兵器は違法」かつ「核兵器を全面的に禁止」する国際条約です。

核兵器廃絶は、すでに亡くなられた方を含め、多くの被爆者の皆さんの切実な願いであり、人類にとっての希望でもあります。私たち連合長崎は、本日の条約の発効は、核兵器廃絶に向けた大きな一歩であり心から歓迎します。

条約では、原爆の悲惨さ、被爆者の苦しみと被害についても触れ、さらにはつらい過去を語り続けてこられた被爆者の皆さんの多大な努力にも言及されています。

私は、今回の条約発効は、国や地域の枠を超えて、国際社会の核兵器に対する危機感の表れであり、世界の国々から核兵器廃絶を求める強い意志が示されたものだと思っております。

そしてその原動力となったのは、被爆者の皆さんの多大な貢献であり、そして長年、粘り強く活動してきた労働運動の成果であると思います。

とは言え、核兵器保有国や「核の傘」依存する国の多くは、本条約に反対しています。しかも日本政府は、批准していません。

唯一の戦争被爆国である日本政府に対して、私たちは、連合本部と連携しながら、早期批准を強く求めていきます。

私たちは、核兵器廃絶に向けた新しいステージに立っている、そのことを皆さんと共有したうえで、「核兵器の非人道性」「核兵器は違法である」ことを訴え続け、条約をより実効あるものにしていかなければなりません。

「平和」なくして人権も労働運動もありません。国内外の危険な動きに対して敏感に感じ取り、私たちにできる行動を展開していくことが大事ではないかと感じています。

結びになりますが、これだけ激動する時代にあって、前例が通用しないケースが次々とでてきています。だからこそ連合長崎の組織の強化と拡大、一体感の醸成に向け、本音での対話をベースに、互いの信頼関係を築きあげていきたいと思っております。構成員各位のご理解をお願いし、連合長崎を代表としての挨拶とします。

地球上から核兵器をなくそう!

1. 22長崎集会を開催



1月22日(金)、平和公園・中心地地区(通称:爆心地公園)において、約50人の連合長崎執行委員・構成組織役員などが集まり「地球上から核兵器をなくそう! 1. 22長崎集会」を開催しました。

集会では、主催者を代表して連合長崎 宮崎辰弥会長のあいさつがあり、本日の核兵器禁止条約発効により、長い年月を経てようやく希望の光が見えた。この日を機に、二度と戦争はしない・させないとの「不戦の誓い」と「この地球上から最後の核兵器が無くなるまで、全国・世界の仲間と共に活動していく」決意を述べられました。その後、集会宣言文が確認され、黙祷をし、原子爆弾で亡くなられた多くの方々の御霊に対して心から追悼の意をささげました。

その後、長崎原爆資料館ホールにて学習会を開催し、長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)准教授 中村桂子様「核兵器禁止条約発効後の課題」について講演をいただきました。今回は、連合長崎YouTubeチャンネルにてライブ映像を配信し、全国の多くの方々にこの取り組みを視聴いただきまし

た。世界には、いまだ1万3千発を超える核弾頭が存在し、また他国ではいまだ核実験が行われていること、この条約発効を人類の未来のために「地球上からすべての核兵器をなくす」、今後の核兵器廃絶に向けた取り組みを強化すること確認しました。



講師 中村桂子様



連合長崎

2021春季生活闘争討論交流集会を開催

1月23日(土)、ホテル「セントヒル長崎」において、約60人の仲間が集まり「2021春季生活闘争討論交流集会」を開催しました。今年は、コロナ禍であることから、分散会方式を中止し、例年よりも時間短縮した内容であり、また参加者についても縮小した形で集会を行いました。

主催者を代表して連合長崎 宮崎辰弥会長のあいさつの後、連合本部の藤川慎一 総合政策推進局労働条件局局长から「2021連合白書・春季生活闘争方針と課題」についてWEB配信での基調講演を受けました。内容としては、2021春季生活闘争の意義・目的と基盤の整備、そして要求の考え方から具体的要求項目までコロナ禍での状況を踏まえた取り組みについて、また、働き方改革関連法(長時間労働の是正や同一労働同一賃金など)、高年齢者雇用の環境整備、テレワーク導入の取り組み、ジェンダー平等・多様性の推進、職場におけるハラスメント、メンタルヘ

ルス対策、若者の離職などこれからの課題について提起されました。

引き続き、単組報告としてエミネントスラックス労働組合(UAゼンセン)と島原鉄道労働組合(私鉄総連)から「コロナ禍における職場の現状と課題について」報告をいただき、その後、連合長崎の種村副事務局長から「連合長崎の2021春季生活闘争の取り組みと2021年地域ミニマム運動」について提起を行いました。

集会の最後には、連合長崎 古川副事務局長がガンバロー三唱を行い、「2021春季生活闘争」の勝利へ向け参加者全員で意思統一を図るとともに、連合長崎2021春季生活闘争のスタートを切りました。連合長崎は、「誰もが希望を持てる社会を実現!安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」での実現を推し進めていきます!



挨拶をする連合長崎 宮崎会長



〈講演〉連合本部 藤川局長



〈単組報告〉UAゼンセン 長岡支部長



〈単組報告〉島鉄労組 田尻執行委員長

「2021春季生活闘争勝利!政策・制度要求実現!」長崎地区街頭行動

連合長崎と連合長崎地域協議会は、共催で3月6日(土)12時00分から長崎市「鉄橋」にて「2021春季生活闘争勝利!政策・制度要求実現!」長崎地区街頭行動を行いました。今年も昨年に続き、新型コロナウイルスの拡大防止の観点から、例年の決起集会から縮小した開催の中で、構成組織、政党関係者など約40人の方々に参加いただきました。

冒頭、連合長崎宮崎辰弥会長は、今春闘について①賃金引き上げについて、これまでの賃金引き上げの継続が重要、②職場における均等待遇実現に向けた取り組みについて、本年4月1日からの同一労働同一賃金の法規定が中小企業を含めて完全施行され、労使一体となった処遇改善への取り組み、③長時間労働の是正に

ついて、3月6日は「36(サブロク)の日」として、働き続けられる職場づくりを目指してほしい、この3点について訴えました。

その後、推薦する各政党からご挨拶をいただき、連合長崎地域協議会宮本事務局長の集会行動アピールを行い、街頭行動を終了しました。

依然としたコロナ禍であります。連合長崎、地協、構成組織が一丸となり、2021春季生活闘争勝利と政策・制度要求実現に向け、総力を結集した取り組みを進めましょう!

すべての働く者、家族の幸せのために、そしてすべての働く人たちの処遇改善につなげる「みんなの春闘」に、果敢に挑戦していこう!



連合長崎
宮崎会長



立憲民主党長崎県連
山田代表



国民民主党長崎県連
山口代表代行



社民党長崎県連合
坂本幹事長



米

アジア・アフリカ支援米発送(贈呈式)

1月19日(火)長崎県勤労福祉会館会議室において、県内のこども食堂関係者「ながさき子ども食堂ネットワーク代表 小西祐馬さま」へアジア・アフリカ支援米の贈呈式を執り行いました。今回は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、従来の発送式は行わず、贈呈式として実施しました。今年は連合長崎各地

協・ブロックで収穫したお米が1,890kg、皆様のカンパから購入したお米が1,110kg、全部で3,000kgのお米を、アフリカのマリ共和国・カンボジアのくっくま孤児院・長崎県内の子ども食堂(13か所)と長崎フードバンクシステムズに届けます。



お米を届けます



子ども食堂ネットワークに
お米(目録)を贈呈

私たちの「幸せ指数」を上げる ワークライフバランス



講師 吉岡和佳子様

今年の3.8国際女性デー長崎集会は、私たちの「幸せ指数」を上げるワークライフバランスと題し、クラスペディア代表の吉岡和佳子様にご講演をいただきました。

連合長崎女性委員会の活動方針は男女平等参画推

進の観点から3つの目標である、1. 働きがいのある人間らしい仕事(ワークライフバランス)の実現と女性の活躍の促進、2. 仕事と生活の調和、3. 多様な仲間の結集と労働運動の活性化を柱に運動を推進しています。特に今回は「仕事と生活の調和」に焦点をあて長崎集会を開催しました。

コロナ禍における「新しい生活様式」を実践するなかで多様な働き方が推進をされ、生活時間や労働時間の価値そのものが変わろうとする中で、改めて自分たちに「なぜ私たちは働くのか?」ということ問い、仕事も生活もちよつとした事の積み重ねによって大きな効果を生み、幸福度を上げられるというものでした。今回の講演内容を生かし「すぐにできる自分の働き方改革」を実践、チャレンジしましょう!

国際女性デーとは?

1857年3月8日、米国のニューヨーク市で被服工場や繊維工場に働いていた女性たちが抗議行動を起こしました。彼女たちは非人間的な労働条件と低賃金に対して抗議の声を上げたのです。警察は抗議者たちを襲撃しましたが、2年後の3月、彼女たちは初めて労働組合を結成して自らを守り、職場における基本的権利を獲得することに努めました。

1908年3月8日、15,000人の女性が労働時間の短縮、賃上げ、選挙権、児童労働の廃止を訴えて「パンとバラ」のスローガンを掲げ、ニューヨーク市内をデモ行進しました。パンは賃金や労働条件などの経済的安定、バラは女性の尊厳として生活の質の向上を示しています。

1910年コペンハーゲンで開催された「第2回国際会議婦人会議」で、ドイツのクララ・ゼトキンが、「米国の被服労働者のストライキを記念する日を国際的な性格をもつ女性デーとして、世界の女性たちが一致して毎年、男女平等と平和のための行動をおこすこと」を提起し、17カ国から参加していた100人を上回る女性たちの満場一致の承認を得て採択されました。そして、この「国際女性デー」は、選挙権を含む女性の権利のための運動の栄誉を称える日として確立されたのです。

連合では、1996年から春季生活闘争の統一行動として、全国の仲間と共にこの行動を取り組んでいます。

連合とは?

全国の働く仲間が加盟している、すべての働く人の雇用と暮らしを守る労働組合の組織です。「セクハラ」「パワハラ」「不当解雇」など、職場に関するトラブルはますます複雑になっています。一人で悩まず、一緒に問題を解決しましょう!

あなたのお住いの地域にも窓口があります!

- 長崎 長崎市桜町9-6 長崎県労働福祉会館内
- 佐世保 佐世保市稲荷町2-28 労働福祉センター内
- 諫早 諫早市宇都町30-30 諫早労働者福祉会館内
- 大村 大村市西三城町9-1 大村市勤労者センター内
- 五島 五島市木場町516-7



☎相談電話はこちら☎

0120-154-052
いこうよ レンゴーに

お知らせ



連合長崎の HP、Facebook、YouTube をご覧ください。

連合長崎の活動をできるだけタイムリーにお届けしますので、ぜひ「いいね!」をお願いします。



連合長崎HP



Facebook



YouTube

2021年連合長崎 地域協議会・ブロック連絡会議 役員紹介 (2021年3月1日現在)

地域協議会名	議 長	事務局 長	書 記
長崎地域協議会	 吉次 博之 (基幹労連)	 宮本 晃好 (電力総連)	 草野いづみ (ユニオン)
長崎地域協議会 西彼北部ブロック連絡会議	 田川 秀光 (基幹労連)	 小嶋 隆 (自治労)	
諫早・島原地域協議会	 大木 豊 (日教組)	 入江 良美 (ユニオン)	 池田多佳子 (ユニオン)
諫早・島原地域協議会 島原ブロック連絡会議	 田尻 正行 (私鉄総連)	 本多 克己 (JP労組)	
大東・杵岐・対馬地域協議会	 田川 洋輔 (電力総連)	 川本 良美 (ユニオン)	 平地由紀子 (ユニオン)
大東・杵岐・対馬地域協議会 杵岐ブロック連絡会議	 斉藤弥寿孝 (自治労)	 久田 誠司 (自治労)	
大東・杵岐・対馬地域協議会 対馬ブロック連絡会議	 次川 久也 (JP労組)	 永留 公一 (自治労)	
佐世保地域協議会	 菊永 昌和 (自治労)	 鴨川 博明 (基幹労連)	 大田 昌枝 (ユニオン)
佐世保地域協議会 北松ブロック連絡会議	 熊谷 将宏 (電力総連)	 金子 圭史 (自治労)	
五島地域協議会	 白濱 元博 (自治労)	 松山 忠敏 (ユニオン)	 大島 鶴恵 (ユニオン)
五島地域協議会 上五島ブロック連絡会議	 鉄川 信隆 (JP労組)	 松岡 貢 (自治労)	

地協のニュースも連合長崎のホームページに掲載をしています。
ぜひ、各地協の活動に注目ください！

連合速報へのご意見・ご感想はこちらまで → terumiya@nagasaki.jtuc-rengo.jp

連合長崎推薦候補者の全員当選を目指して全力で支援しましょう！

諫早市議選挙

3月21日告示・3月28日投票



林田 保
国民民主党
(現職・基幹労連)



松永 隆志
立憲民主党
(現職・自治労)



清水 正明
国民民主党
(現職・組織外)



西海市議選挙

4月11日告示・4月18日投票

2021ワークルール検定(初級・中級)を開催します！

「ワークルール」とは、働くときに必要な法律や決まりのことです。働き方が大きく変化し、労働契約法、パート労働法、派遣法などの立法・法改正が行われるなかで、自分を守るためにワークルールを知るニーズが拡大しています。このような問題意識から、連合では2013年にワークルール検定制度を創設しました。ぜひこの機会に受検をお願いします！

- 日時** 2021年6月13日(日)
初級11:00～11:45(10:15受付開始)
中級14:00～15:20(13:20受付開始)
- 検定料** 初級:2,900円(税込)、中級:4,900円(税込)
- 場所** 長崎県勤労福祉会館2F 講堂(長崎市桜町9-6)
- 申込** 日本ワークルール検定協会・公式ウェブサイトから申込みできますが、組合員の方は所属している組合を通じて、連合長崎にお申込みください。締め切りは4月30日(金)です。
※検定についての詳細は、「日本ワークルール検定協会・公式ウェブサイト」をご覧ください。 <http://workrule-kentei.jp/>

協会けんぽ長崎支部より加入者の皆様へ、保険料率変更のご案内

令和3年3月分(4月納付分)以降

健康保険料率
10.22% → 10.26%

介護保険料率
1.79% → 1.80%

※ 任意継続被保険者の方は、令和3年4月分(4月納付分)から保険料率が変わります。
※ 40歳から64歳までの方には、健康保険料率に全国一律の介護保険料率が加わります。

都道府県支部別に「引上げ」「引下げ」「据え置き」の3種類の改定があります。当支部では、全国平均と比べて、医療にかかった費用の水準が高かったこと等から「引上げ」になります。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

加入者お一人おひとりの健康の積み重ねが
保険料率の上昇を抑える大きな力になります。



お手元の保険証をご確認ください！
協会けんぽの保険証(水色)

保険証の下、保険者名称欄に記載されている支部名が、ご加入されている支部となります。

全国健康保険協会 長崎支部
協会けんぽ
<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>

電話:095-829-6000(代表)
(受付時間/平日 8:30～17:15)

〒850-8537 長崎市大黒町9-22 大久保大黒町ビル本館8階

◆詳しくは、協会けんぽHPをご確認ください。

協会けんぽ

検索